

Retekess

高性能フルバンドラジオ

Bluetooth・MicroSDカード・AUX入力

懐中電灯・SOSアラーム

APPインテリジェントリモコン

取扱説明書

(Model : TR112)



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この「使用説明書」をよくお読みになり、正しく保管してください。

1：製品概要

当社は新製品を開発、継続的な革新を堅持して、ユーザーの要求を満足させることを目的としています。TR112は、当社が全力を尽くして開発したAPP インテリジェントリモートをサポートする DSP デジタルディスプレイマルチバンドラジオです。AIR、FM、MW、SW、VHF、WB のバンド、Bluetooth、MicroSD カードの再生、スピーカーとしての音声入力(3.5mm ラインイン/USB データ AUX インで PC に接続)、PC 接続してカードリーダーとして使用できます。5W 高出力アンプ、メガバス、懐中電灯、SOS アラームに対応しています。TR112 は、屋内外で使用できる緊急用製品です。

多機能でより面白いチャンネル検索が可能な本製品は、キーチューニング、ダイヤル&シャトルサーチ、マニュアルチューニングに対応しています。

2：製品機能の紹介

2.1：本製品は、ソフトウェアプログラミングにより、AIR、FM、MW、SW、VHF、WB のマルチバンド受信を実現し、高い受信感度を持っています。

2.2：本製品はモバイル APP リモコン (HarmonyOS、Android と iOS) をサポートしています。20m 以内で、バンド切り替え、モード切り替え、数字キーボードでの周波数選択、音量調整、周波数によるチャンネル選択、ロックなどのリモコン操作を実現できます。ユーザーに新しい使用体験を提供します。

2.3：本製品はハイテクオーディオ技術を使用しており、Bluetooth ワイヤレス音楽送信と再生に接続できます。MP3、WMA、WAV、APE、FLAC と 256GB までの MicroSD 再生をサポートしています。

2.4：本製品の TYPE-C ジャックは兼用ジャックです。充電をサポートし、本製品と USB ケーブルで PC を接続し、オーディオ入力の外部スピーカーとして使用できます。

2.5：長寿命の 18650 大容量リチウム電池を採用しています。バッテリーは取り外し交換が可能。製品の寿命を長くすることができます。

2.6：受信モードでは、デジタルチューニング、マニュアルチューニング、ダイヤルチューニングなどのサーチ方法をサポートし、ユーザーに使用の楽しさを提供します。

2.7：本製品のチャンネル検索方法：フルオートチューニングとオートプリセット、マニュアルプリセット、オートチューニング。

2.8：本製品は、5つの AIR メーター波、11の SW メーター波、9つの VHF メーター波を設計し、迅速な周波数切り替えと迅速なチャンネル取得を実現します。

2.9：本製品に 4つの FM 周波数範囲があります。FM の設定と同期して変わる AM の受信範囲。国家境界の限界無しで、それは世界中で使用することができます。

1)：FM：87.5-108MHz/ AM：522-1710KHz (ステップ値：9KHz)

2)：FM：87.0-108MHz/ AM：520-1710KHz (ステップ値：10KHz)

3)：FM：76.0-108MHz/ AM：522-1710KHz (ステップ値：9KHz)

4)：FM：64.0-108MHz/ AM：522-1710KHz (ステップ値：9KHz)

2.10：音楽を再生しているとき、マーキーが点灯し、素晴らしい音楽の旋律を与えることができます。

2.11：本製品は BASS 効果を提供し、すべてのユーザーの要件を満たす、イヤホンでのリスニングをサポートしています。

2.12：TF カード再生モードでは、4つの再生方法を選択することができます。

rA(全曲リピート)、rO(一曲リピート)。

rF(フォルダ内リピート)、rr(ランダムリピート)

2.13：本製品は、操作ロック機能をサポートしています。

2.14：本製品は 1.38 インチのスクリーンを使用し、時刻、バッテリー状態、受信状態、スリープ時間、時計を表示します。

2.15：本製品は 24 時間/12 時間制を選択可能です。

2.16：スリープタイマー を設定することができます。90～10 分(10 分単位)。

2.17：タイマーオンとアラームを設定することができます。

2.18：タイマーオンを選択した後、電源オン後のオフ時間を設定できます：

10-20-30-40-50-60-70-80-90 分(10 分単位)。 または FULL(パワーオンキャンセル後のオートパワーオフ)で設定できます。

2.19：バックライト付きで暗所でも使用できます。

2.20：受信モードでは、本製品は 995 チャンネル(FM/VHF/AM/SW/AIR : 199 バンド)を記憶する超大容量メモリを搭載しています。

2.21：本製品は 6 つの EQ 音響効果をサポートします。

E1：ノーマル E2：ポップ E3. ROCK

E4：ジャズ E5：クラシック E6：カントリー

2.22：本製品は、より使いやすい TYPE-C 充電ジャックを採用しています。

3：パッケージ内容

TR112 高性能アルバンドラジオ	1
ストラップ	1
リチウム電池 1600mAh 3.7V	1
USB TYPE-C データ・充電ケーブル	1
英語語取扱説明書	1
小型ドライバー	1

4：リモコン APP ダウンロードの概略図

(詳細は添付ページの APP インストールをご参照ください)



ステップ 1：ラジオの電源を入れます。


ステップ 2：Android /HarmonyOSQR の場合は、コードを読み取り、APP をダウンロード/インストールしてください。

iOS システムの場合は、「App Store」で「Radio CT」を検索して APP をダウンロード/インストールしてください。

ステップ 3：スマートフォンへのインストールを成功させます。











ステップ 4：クリックで APP モードに入り、「RETEKES-TR112-BLE」をクリックして APP に接続します。


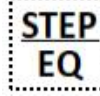
APP に接続した後、APP を切断したい場合 :APP 接続状態で、 キーを軽く押してラジオの電源を切り、時刻が表示されます。

 キーを 2 秒間押し続けると、画面に **blt** と表示されますが、この時点で APP 接続は切断されました。

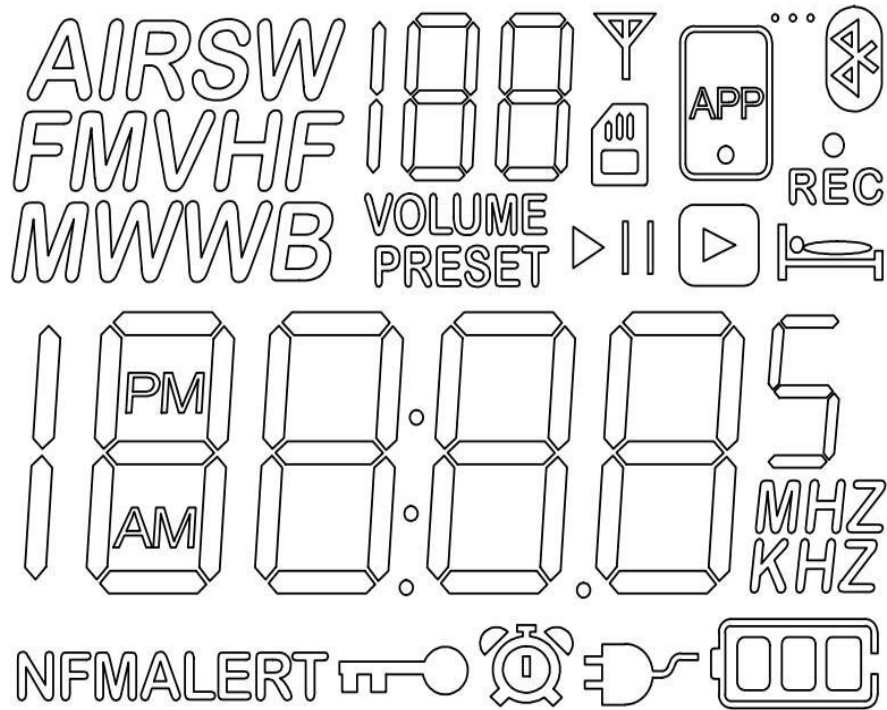
APP の機能について詳しくは、付属の APP 操作ガイドをご覧ください。

5 : ボタンの説明

	<p>1:電源のオン/オフ【7.1.1 詳細参照】 2:スリープタイマーの設定【7.1.2 詳細参照】</p>
	<p>1:時刻表示時:L1、L2、L3 バックライトの設定【16 詳細参照】 2:ラジオの電源が入っているとき:音量を上げる</p>
	<p>1:時刻表示時:タイマーオン開始&時計タイマー設定【11 詳細参照】 2:電源オン状態：タップ&長押しで音量が増加</p>
	<p>1:画面消灯時:軽く押してバックライト&時刻表示 2：時刻表示時：長押しして押して現在時刻の設定[10 詳細参照] 3:電源オン状態：軽く押して FM/VHF/MW/SW/AIR/WB バンドの切り替え 4:FM/VHF/MW/SW/AIR のモードでは:2 秒間の長押しでフルオートチューニングとオートプリセットのモードに入る。 5:WB 動作モードの場合:ALERT 待機するために 2 秒間このボタンを長押しします。ALERT 信号を受信する前に、もう一度長押しして ALERT 待機を終了します。</p>
	<p>1:時刻表示時:このボタンを 2 秒間長押しすると、FM(MW/SW)の受信範囲設定が開始され、「」または「」を軽く押して受信範囲の最低周波数を選択します【7.3.2.5 詳細参照】。 2:WB モード:このボタンを軽く押すと、7 つの周波数が切り替わります。 3:VHF/AIR/SW モード:このボタンを軽く押すたびに、対応するメーターバンドに切り替わります。(ロータリーダイヤルによる細かな周波数を手動で調整することはできません。)</p>
	<p>1：時刻設定：軽く押すことで時分の増加 受信範囲設定:FM 受信周波数の切り替え、AM.9KHz/10KHz の切り替え バックライト調整:表示モードを選択 2:受信モード:このボタンを軽く押すと、最小ステップ値に基づいて周波数が増加します。このボタンを 2 秒間長押しすると、自動的に周波数が増加方向で検索します。 3:MicroSD モード:このボタンを軽く押すと次の曲が再生され、長く押すと早送りになります。 4:Bluetooth モード:このボタンを軽く押すと次の曲が再生されます。</p>
	<p>1：時刻設定：軽く押すことで時分の減少 受信範囲設定:FM 受信周波数の切り替え、AM.9KHz/10KHz の切り替え バックライト調整:表示モードを選択 2:受信モード:このボタンを軽く押すと、最小ステップ値に基づいて周波数が減少します。このボタンを 2 秒間長押しすると、自動的に周波数が減少方向で検索します。 3:MicroSD モード:このボタンを軽く押すと前の曲を再生され、長く押すと早戻しになります。 4:Bluetooth モード:このボタンを軽く押して前の曲を再生されます。</p>
	<p>1:受信モード:シャトルチューニングを開始します。 2:Bluetooth または MicroSD モード:シャトル選曲を行います</p>

	<p>FM/MW/SW モード:FM/MW/SW の受信周波数をダイヤルの回転角度でチューニングします。</p>
	<p>1:時刻表示時:このボタンを軽く押して、タイマー機能の開始/終了を行います。 2:受信モードでは、このボタンを軽く押してプリセットを取得します。2秒間長押しすると、プリセットを手動で保存します。もう一度軽く押すと、プリセットが正常に保存されたことを確認できます。</p>
	<p>1:受信モード:このボタンを2秒間長押しすると、ミュート機能を開始/終了します。 2:再生モード切り替え:MicroSD カード/Bluetooth/3.5mm オーディオケーブル AUX in/USB Audio.このボタンを軽く押すと、4つの再生モードが切り替わります。 3:2秒間長押しすると、一時停止/再生ができます。</p>
	<p>1:時刻表示/受信モード:このボタンを2秒間長押しすると操作ロックされて、ロック解除するには、もう一度2秒間長押ししてください。(SOSアラームとフラッシュライトは操作ロックできません) 2:時刻表示時/電源オンの時:このボタンを軽く押すとシャトルロックされて、もう一度軽く押すとロックが解除されます。</p>
	<p>1:シャトルダイヤルでのチューニング:LCDの周波数が点滅します。このボタンを軽く押すと、ステップ値の切り替えができます。 2:MicroSD モード&Bluetooth モード:このボタンを軽く押して、EQを選択します。 3:ラジオモード:このボタンを2秒間長押しすると、このボタンを軽く押して、EQを選択します。</p>
	<p>1:各動作モード:このボタンを軽く押して、走馬灯の動作状態を選択します【15詳細参照】 2:VHF モード:このボタンを長押しして帯域設定をします【7.3.6参照】 3:AIR モード:このボタンを長押ししてSQを設定をします【7.7参照】 4:MicroSD モード:このボタンを長押しして再生モードの設定を開始します【9.3参照】 5:Bluetooth モード:このボタンを2秒間長押しすると、Bluetooth接続が解除されます。 6:APP 接続時:このボタンを2秒間長押しすると、ラジオの電源が切れた後、APP接続を終了します。</p>
	<p>1:フラッシュライト:ライトをオンにするには、このボタンを軽く押します、ライトをオフにするには、それをもう一度押してください。 2:SOSアラーム:このボタンを2秒間長押しして下さい、ライトと共に大音量で警報音が鳴ります、もう一度押すと、ライトと警報音が止まります。</p>
	<p>MicroSD カードスロット.</p>
	<p>3.5mm ヘッドフォンジャック</p>
	<p>3.5mm 外部オーディオ入力(AUX)</p>
	<p>1:Type-C 充電用ジャック 2:USB Audio 入力端子 3:USB ケーブルで PC と接続。MicroSD カードリーダーとして使用します。</p>




6 : LCD 表示シンボル




	ラジオモード : 信号表示
	プリセット 番号/EQ 表示記号/受信レベル/音量
VOLUME	音量インジケーター
PRESET	プリセットモード
	バッテリー残量/充電表示
KHZ	周波数単位
MHZ	周波数単位
	自動電源オン&目覚まし時計 シンボル
	スリープ
	操作ロック(表示:操作ロック/点滅:シャトルロック)
	Bluetooth 接続
	MicroSD 再生
ALERT	北米気象バンド 警報受信待機

	MW: 中波受信モード AIR: 航空帯域 FM: FM 受信モード VHF: 超高周波受信モード SW: 短波モード WB: 北米の全国気象帯域
	再生/一時停止
AM	12 時間表示の午前
PM	12 時間表示の午後
	スタンバイ:時刻表示 Bluetooth モード :  Bluetooth 接続状態 PC 接続モード : PC カードリーダー MicroSD 再生モード : 総曲数表示&再生時間表示
	APP モード:録音状態
	本製品とモバイル APP の接続状態
	MicroSD カードが挿入された状態
	走馬灯表示(本体上側)

7：機能の紹介




7.1.1  電源オン/オフ:本製品はリチウム電池を内蔵しています。 を軽く押して時刻を表示し、10 秒以内にもう一度  を軽く押すとラジオが ON になります。


ラジオが ON の状態で、 を軽く押すとラジオが OFF になります。ラジオが OFF になった後、時刻が表示されます。

注:ラジオの電源を切ってから 10 秒経つと、ラジオは省電力モードに入り、バックライト&時刻

表示が消えます。時間を確認するために 戻るには、 を軽く押すか、 を軽く押して時刻表示を ON にします。

最初に使用する前に、まずラジオを完全に充電してください。

7.1.2 スリープ時間の設定: を軽く押して時刻を表示し、10 秒以内にもう一度  を 2 秒間長押しして、スリープ時間を設定 POWER します。スリープ時間が表示されたら、 を軽

く押ししてスリープ時のオートパワーオフの時間(分)を選択します:90~10(10分単位)。スリープのオートパワーオフの時間(分)を選択した後、LCDにが表示されます。




7.2 音量調整(レベル:00-32)

ラジオが作動しているときに、 または  を軽く押すか長押しして、音量を 00~32 の間で調整します。

7.3 ラジオを聴く

7.3.1 本製品の受信範囲は、下表のとおりです。国によって、FM と MW の必要条件が異なります。ここでは、4つの受信範囲を示します。最初の3つは工場出荷時のデフォルト値です。



No.	FM 受信範囲	VHF 受信範囲	MW 受信範囲	SW 受信範囲	AIR 受信範囲	WB 受信範囲
1	87.5-108MHZ	30-199.975MHZ	522-1710KHZ(9KHZ)	3.2-21.95MHZ	118-138MHZ	162.4-162.55MHZ
2	87-108MHZ	30-199.975MHZ	520-1710KHZ(10KHZ)	3.2-32MHZ	118-138MHZ	162.4-162.55MHZ
3	76-108MHZ	30-199.975MHZ	522-1710KHZ(9KHZ)	3.2-32MHZ	118-138MHZ	162.4-162.55MHZ
4	64-108MHZ	30-199.975MHZ	522-1710KHZ(9KHZ)	3.2-32MHZ	118-138MHZ	162.4-162.55MHZ

上記4つの受信範囲は、必要に応じて調整することができます。時刻が表示されているときに、 を2秒間長押しして、現在の受信範囲の最低FM周波数を表示し、 または  を軽く押ししてFM受信範囲を選択します。操作を停止し、設定を終了します。最後に選んだ周波数が自動的に初期値となります。

LCDに表示された数字と表の対応は 87.5/No.1、87.0/No.2、76.0/No.3、64.0/No.4 で日本では No.3 を選択します。

注:設定を変更すると FM と MW のプリセットが全て消去されます。

7.3.2 チューニング方法:マニュアルチューニング、セミオートチューニング、オートプリセット、ダイヤルとシャトルサーチ、ダイヤルチューニング。

7.3.2.1 マニュアルチューニング:  または  を軽く押すと、各バンドの最小ステップ値で増減します。



FM 最小ステップ値 : 0.1MHz


VHF 最小ステップ値 : 0.025MHz

MW 最小ステップ値 : 9KHz/10KHz

AIR 最小ステップ値 : 0.025MHz

SW 最小ステップ値 : 0.005MHz

7.3.2.2 セミオートチューニング:  または  2秒間長押しすると、各バンドの最小ステップ値に基づいてチャンネルを検索します、チャンネルを見つけた後に検索を停止し、それ

を受信します。**7.3.2.3 フルオートプリセット:**受信モードで、 を 2 秒間長押しすると、現在のバンドの最低

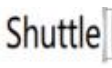
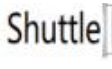


〜最高周波数までを自動的に検索して保存します。チャンネルサーチは自動的に停止します。

オートプリセット中、LCD 右上に「PRESET」と「01」～「**」と表示されます(数字はチャンネルを保存しているアドレスを意味します)。

受信範囲のサーチが終わると、サーチは自動的に停止し、最初に記憶された周波数の局が受信されます。

各バンドの保存チャンネル数:199、合計 995 チャンネル(WB を除く)

注:保存されるチャンネル数は、地域の信号強度に依存します。


7.3.2.4 シャトルチャンネル検索:受信モードで、ラジオの右にある  シャトルダイヤルを回して、周波数を上下に選択します。クイックシャトルチャンネルサーチ:  を回転させると、周波数の後ろの数字が 2 秒間点滅する。数字が点滅しているときに  を軽く押すと、点滅している数字が切り替わります。数字が点滅しているときに  を回転させると、上下に素早くチャンネルを選択することができます。


7.3.2.5 マニュアルチューニング

マニュアルチューニングの説明

本製品の DSP に制限され、VHF/AIR/WB は大まかな周波数調整のみをサポートし、ダイヤルを使った正確なマニュアルチューニングはサポートしません。つまり、ステップ値が制限され、微調整は TUNE+/TUNE-と組み合わせてしか実現できません。


FM/MW/SW のモードでは、ダイヤルを使ったマニュアルチューニングが可能です。

FM/SW のモードでは、ダイヤルを使ってマニュアルチューニングするときに、 を軽く押すと受信周波数帯域を切り替えることができます。

SUB-FM のモードでは、 を軽く押すと、4 つの受信周波数帯域から選択できます。


FM1:87-108MHZ	FM2:76-108MHZ
FM3:70-93MHZ	FM4:64-88MHZ

FM モードでは、任意のレンジを選択すると、マニュアルチューニングモードでいずれかのレンジをサーチします。


SW のモードでは、 を軽く押すと、11 種類のメーターバンドから選択できます。

SW1:3.2-4.1MHZ	SW2:4.7-5.6MHZ
SW3:5.7-6.4MHZ	SW4:6.8-7.6MHZ
SW5:9.2-10MHZ	SW6:11.4-12.2MHZ
SW7:13.5-14.3MHZ	SW8:15-15.9MHZ
SW9:17.4-17.9MHZ	SW10:18.9-19.7MHZ
SW11:21.4-21.9MHZ	

SW モードでは、任意のレンジを選択すると、マニュアルチューニングモードでは、いずれかのレンジでサーチします。

時刻表示時に  を長押しすると、FM の受信範囲を設定、連動して MW の受信範囲を設定することができます。詳しくは、[7.3.1]を参照してください。

範囲が異なるのは、各ポテンシオメータに誤差があり、すべての機械を均一にすることは不可能であり、範囲外の周波数は表示できますが、実際には受信できません。

マニュアルチューニングと数値チューニングはシームレスに使用できます。  でポテンシオメータを回転させると、自動的にマニュアルチューニングに切り替わります。

VHF/AIR/WB は正確なマニュアルチューニングに対応していないため、ポテンシオメータでアルゴリズム計算を行い、対応する周波数に切り替わります。


シャトルダイヤルとボタンで周波数を切り替えると、自動的に数値チューニングに切り替わります。

7.3.3 デジタルチューニングモード、SW（短波）メーターの切り替え

SW メーターバンドの受信範囲:3.2-21.95MHz

数値チューニング:SW のモードで、軽く  を押すと 11 個の SW メーターバンドが表示されます。


3.20MHz、4.75MHz、5.60MHz、7.35MHz、9.90MHz、12.10MHz、13.87MHz、15.80MHz、17.90MHz、19.10MHz、21.85MHz

軽く  を押して素早く切り替え、選択する。


7.3.4 VHF バンドの切り替え

VHF バンドの受信範囲：30.00-199.975MHz

チャンネルをより早く受信するために、VHF のモードでは、9 つの VHF バンドがあります。


 を軽く押すと、9 個の VHF バンドが表示されます。

30.00MHz、50.00MHz、70.00MHz、90.00MHz、110.00MHz、130.00MHz、150.00MHz、170.00MHz、190.00MHz


 を軽く押すと、素早く切り替えて選ぶことができます。

7.3.5 AIR バンドの切り替え



AIR の受信範囲：118.00-138.00MHz

AIR のモードで:  を軽く押すと、5 個の AIR バンドが表示されます。

118.00MHz、123.00MHz、128.00MHz、133.00MHz、138.00MHz

 を軽く押すと、素早く切り替えて選択することができます。

7.3.6 VHF 帯域幅値の設定。

VHF のモードで  を 2 秒間長押しすると、現在の VHF 帯域幅 5kHz が表示されます。帯域幅が表示されたら、 を軽く押して 50kHz、100kHz、150kHz、200kHz の中から帯域幅を選択





します。帯域幅を選択した後、3 秒間操作を行わないと自動的に帯域幅の設定を終了し、最終的に選択した帯域幅を自動的に設定します。



注:VHF-NFM の工場出荷時の初期値は 5kHz です。

50kHz、100kHz、150kHz、200kHz を選択した場合、ラジオは VHF-WFM 復調のモードで信号を受信することになります。




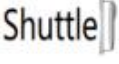


7.4 マニュアルプリセット方法


受信モードで、[7.3.2]項の方法で目的の周波数をチューニングします。

 を 2 秒間長押しすると、プリセットを保存するモードになり、LCD にプリセットを保存する番号が表示され、「PRESET」と「**」が点滅します。ここで  または  を軽く押してプリセットを保存する番号を選択し、もう一度「10」を押して  確定します。プリセットを保存する番号が消灯し、これでマニュアルプリセットは終了です。




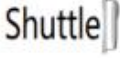
注：目的の周波数が選択されている場合、 を 2 秒間長押ししてプリセットを保存し、 を軽く押してプリセットが保存されることを確認します。このように番号の順番に従ってプリセットを保存することができます。



7.5 プリセットの呼び出しと削除

7.5.1 [7.3.2.3]および[7.4]項の方法でプリセットを保存する。 を軽く押して、プリセット呼び出します。【PRESET **】が表示されているときに、 または  を軽く押すか、右側面のダイヤル  を回して、プリセット番号を選びます。 または  を軽く押して「PRESET」と「00」~「**」（「01-**」はプリセット番号）が表示されるたびに、受信周波数を変更します。

プリセット番号が表示された状態で  ボタンを押すと手動受信に切り替わります。

注:「PRESET--」はチャンネルが保存されていないことを意味します。

7.5.2  を軽く押して、プリセット呼び出します。【PRESET **】が表示されているときに、 または  を軽く押すか、右側面のダイヤル  を回して、プリセット番号を選びます。

削除するプリセット番号が表示されたら  を 2 秒間長押しします、【DEL】と【PRESET **】が点滅表示されるので  を軽く押して表示されたプリセットを削除します。5 秒間操作しないと削除せずに終了します。

7.6 WB 北米気象バンド


*北米の受信可能地域以外では受信できません


 を軽く押すと WB に切り替わります。 を軽く押すか、軽く押しながら  または  を長く押して、北米気象バンドの周波数を選びます。

1-162.400MHz、2-162.425MHz、3-162.450MHz、4-162.475MHz

5-162.500MHz、6-162.525MHz、7-162.550MHz

アラームをオンにする:  を 2 秒間長押しして自動アラーム“ALE“に入ります。“ALE”の状態、アラーム信号が検索されない場合は、再度  を 2 秒間長押しして“ALE”を終了します。

注:自動アラーム検索後、どのボタンも動作しない場合は、 を 2 秒間長押ししてアラームを最初にキャンセルし、その後他の機能を使用します。


アラームを切る:アラームが鳴った後、 を軽く押してアラームを切り、“ALE”を終了します。

7.7 AIR 航空バンドでの SQ 機能

AIR モードで  を長押しすると、LCD に“sq OFF”と“sq ON”が表示されます。




【sq OFF】 : SQ 機能をオフにします。

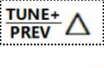
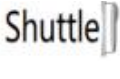
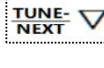
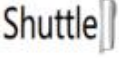

【sq ON】 : SQ 機能をオンにします

 を軽く押すと切り替わります。選んだものがデフォルトになります。

8 : Bluetooth モード


本製品の Bluetooth 名は“RETEKESS-TR112-BLE”となります。




8.1 ラジオの電源が入った状態で、 を軽く押して **bt** に切り替えます。Bluetooth マーク  が点滅し、Bluetooth への接続を待っています。接続に成功すると、Bluetooth マーク  は常に点灯しています。


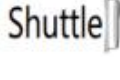

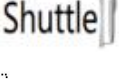
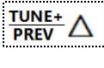

8.2  を軽く押すか、 を時計回りに回すと、次の曲を再生します。 を軽く押すか、 を反時計回りに回すと前の曲に戻ります。 を 2 秒間長押しすると、一時停止と再生が切り替わり、携帯電話で操作することもできます。

8.3 Bluetooth 切断:Bluetooth モードで、 を長く押して Bluetooth を切断します。

9 : MicroSD カード 再生/録音

 の方向に従って MicroSD カードを挿入し、軽く押しこんでください。

9.1 どのモードでも、MicroSD カードを挿入して MicroSD カードの曲を優先的に再生すると、MicroSD カードのアイコン  が画面に表示されます。その他のモードでは、 を軽く押すと MicroSD カード再生に切り替わります。 を長く押すと一時停止と再生に切り替わります。カードを装着するには軽く押し込み、取り出すにはもう一度押し込んで離します。

9.2  を軽く押すか、 を時計回りに回すと、次の曲が再生されます。 を軽く押すか、 を反時計回りに回すと、前の曲に戻ります。 を長押しすると早送り、 を長押しすると早戻しができます。

9.3 MicroSD カードの再生モードでは、以下のように再生方法を選択することができます。



を2秒間長押しすると、LCDに現在の再生方法(rA、rO、rF、rr)が表示されます。rA、rO、

rF または rr が表示されているとき、 を軽く押して再生方法を選択します。

rA：全曲リピート rO：一曲リピート

rF：フォルダ内リピート rr：ランダムリピート

MicroSD カードの最大容量。256G

MicroSD カードは MP3、WMA、WAV、APE、FLAC の再生に対応。


MicroSD カードでサポートされる最大ファイル数：65,535。

注：MicroSD カード音楽を再生する際、ダウンロードした曲のソースによって、音の歪みなどが発生する場合は、音量を調整してください。

受信・Bluetooth モードで、MicroSD カードを挿入しても曲が再生できず、画面に"Err"と表示される。ダウンロードした曲のソースを考慮するか、MicroSD カードが壊れている場合は、正常な MicroSD カードに交換してください。

10：時刻の設定





または  を軽く押すと、時刻が表示されます。



を2秒間長押しすると、時"***"が点滅します。  または  を軽く押すか長押し



して、現在の時間を調整します。



を長押しすると、分"***"が点滅します。  または  を軽く押すか長押しして、

現在の分を調整します。



を軽く押すと、"24Hr" または "12Hr" の時刻形式が表示されます。  または  を

軽く押して"24Hr"または"12Hr"の時刻形式を選択します。

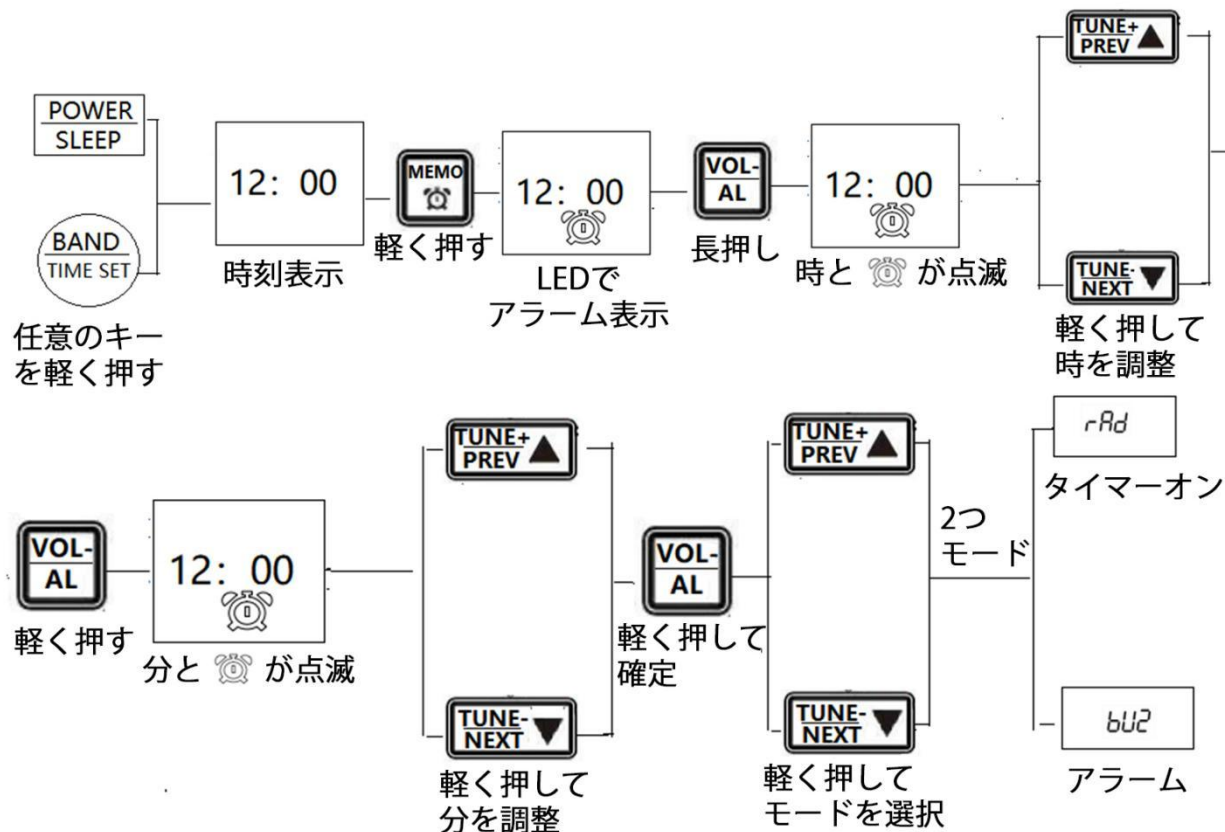




を軽く押して、調整した時刻を確認します。







時刻の表示方法 12 時間制に設定した場合、LCD の"AM"は午前を、"PM"は午後を意味します。

11：タイマーオンとアラームの設定

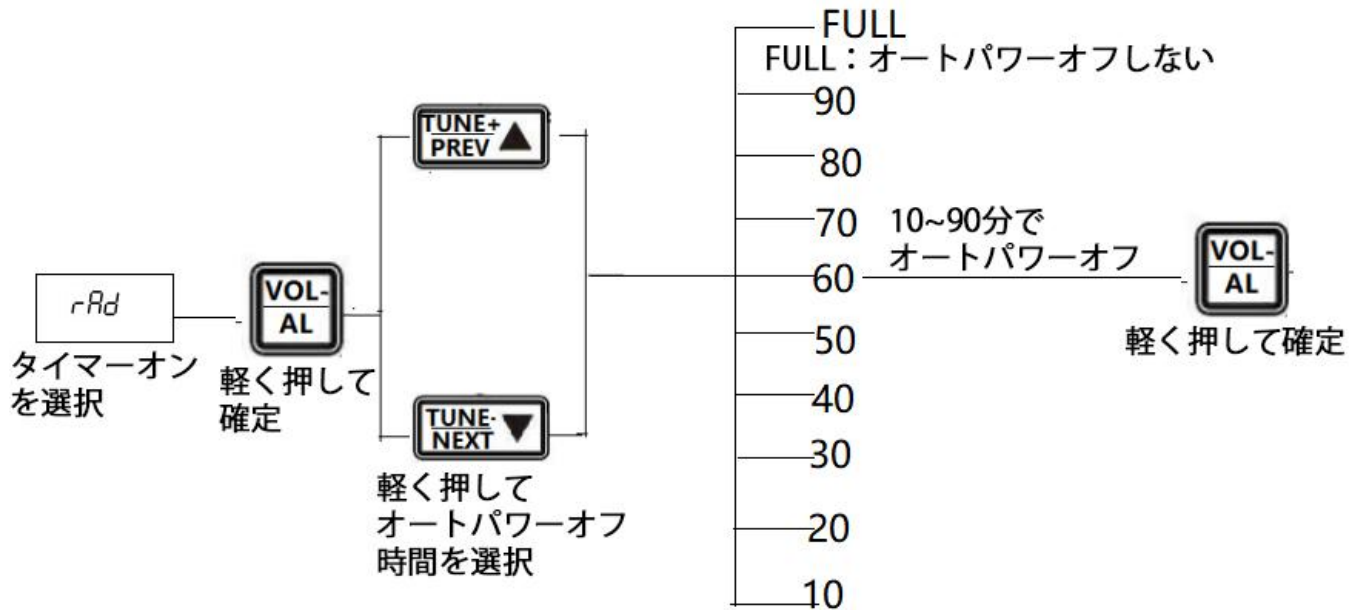
11.1 本製品のタイマーオンとアラームは、以下の図を参照してください。




注：— *rAd* タイマーオン：タイマーオン時に、電源オフ前の作業モードが自動的に選択されます。Bluetoothのモードでは、送信側のBluetoothデバイス进行操作することによってのみ再生することができます。タイマーオンとオフタイマーの時間を選択した場合、設定されたオン時間にラジオをオンにすると、画面に  が表示されます。設定されたパワーオフ時間にオフになると、 の表示が消えます。



— *BUZ* アラーム：アラームの時間になると、画面に  が点滅し、ラジオは3分間ブザー音を鳴らし、5分間隔で再度鳴らします(スヌーズ)。MEMO  を軽く押してアラームを止めると、 のマークが点滅を停止します。もう一度 MEMO  を軽く押すと、アラームが解除され、 のマークが消えます。アラームが鳴ったら、BAND TIME SET  を軽く押すと、そのまま5分間スヌーズ状態になります。

11.2 タイマーオンを選んだ後、オートパワーオフの時間を次のように選ぶことができます(10分単位)。





注: **rAd** タイマーオンとオフタイマーの場合、タイマーオンが選択された後、LCD に  が表示されます。設定された時間が経過すると、ラジオは自動的にオフになります。

11.3 オフ：タイマーオン/アラーム

タイマーオン/アラームのキャンセル:時刻表示モードで、 を軽く押すと、 のマークが消え、タイマーオン/アラームがオフになります。

12：プレイモード選択、EQ 設定

音楽再生モードで、 を軽く押して、EQ を選択します。

ラジオ受信モードで、 を 2 秒間長押しし軽く押して、EQ を選択します。



E1:ノーマル E2:ポップ E3:ROCK (ロック)

E4:JAZZ (ジャズ) E5:クラシック E6:カントリー



ラジオは 3 秒以内に操作をしないと、調整された現在の EQ に初期設定されます。

13：SOS アラームと懐中電灯



13.1:SOS アラームの出力>5W (赤色 LED/アラーム音含む) ; 懐中電灯の出力:1W.


13.2:SOS アラーム: を 2 秒間長押しすると、SOS アラーム LIGHT が大音量で鳴ります。



を軽く押すと SOS アラームが停止します。



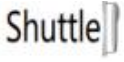


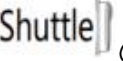
13.3:懐中電灯: を軽く押して LED を点灯します、 をもう一度軽く押して LED を消灯させます。

14：操作ロック



14.1 操作ロック:各種モードで、を2秒間長押しすると、LCDにが表示されます。

の緊急機能はロックできませんが、他のボタンはすべてロック可能です。

14.2 ロック解除：各種モードで、を2秒間長押しすると、LCDのが消え、すべてのボタンのロックが解除されます。

14.3 シャトルロック機能:各種のモードで、軽くを押すと、LCDにが点滅します。この状態でだけがロックされます(その他のボタンは操作可能)、もう一度を軽く押すと、が消え、のロックが解除されます。



15：走馬灯の作動状態選択

15.1 音楽再生モード(Bluetooth、MicroSD カード、AUX-IN)で、を軽く押して、走馬灯の表示動作を切り替えます。を軽く押すと、LCDに3つの動作状態が表示されます。

S1:自然に点滅すること

S2:速く点滅すること

OF:走馬灯をオフにすること

15.2 受信モードでは、を軽く押して、走馬灯の表示動作を切り替えます。を軽く押すと、LCDに4つの動作状態が表示されます。

S1:自然に点滅すること

S2:速く点滅すること

AE:走馬灯が常時オン(点滅しません)

OF:走馬灯をオフにすること

16：LCD/ダイヤル/装飾照明(製品背面)の設定



L1：LCD
バックライト








L2：ダイヤル
バックライト



L3：装飾照明







16.1 L1 のバックライトは常時点灯、5秒後に自動消灯、オフの選択が可能で、操作方法は以下の通りです。

 または  を軽く押して、時刻表示を ON にします。時間表示モードで  を 2 秒間長押しすると、LCD に **L1** または **L1** **AUE0** が表示されます。 または  を軽く押して、次の 2 つのモードから選択できます。

L1
ON は動作状態で、L1 バックライトが常時点灯することを示します。

L1
AUE0 は動作状態で、ボタン操作に 5 秒間で L1 バックライトが自動的に消灯します。

16.2 L2 のバックライトは常時点灯、5 秒後に自動消灯の選択が可能です、操作方法は以下の通りです。







 または  を軽く押して、時刻表示を ON にします。時間表示モードで  を 2 秒間長押しすると、L1 が表示されます。さらに  を軽く押すと、**L2** **L2** **AUE0** または **L2** **OFF** が表示されます。 または  を軽く押して、次の 3 つのモードから選択できます。

L2
ON は受信モードで、L2 バックライトが常時点灯することを示します。

L2
AUE0 は受信モードで、ボタン操作に 5 秒間で L2 バックライトが自動的に消灯します。

L2
OFF は受信モードで常時消灯します。

16.3 L3 のバックライトは常時点灯、5 秒後に自動消灯の選択が可能です、操作方法は以下の通りです。

 または  を軽く押して、時刻表示を ON にします。時間表示モードで  を 2 秒間長押しすると、L1 が表示されます。さらに  を 2 回軽く押すと、**L3** **L3** **AUE0** または **L3** **OFF** が表示されます。 または  を軽く押して、次の 3 つのモードから選択できます。

L3
ON は受信モードで、L3 バックライトが常時点灯することを示します。



L3
AUE0 は受信モードで、ボタン操作に 5 秒間で L3 バックライトが自動的に消灯します。

L3
OFF は受信モードで常時消灯します。

17 : TYPE-C USB:充電&USB Audio 機能



17.1 充電：リチウム電池やラジオの損傷を避けるために、DC5V/1~3A の充電装置を使用してラジオを充電することをお勧めします。ラジオを長期間使用しない場合は、1 ヶ月ごとに充電するか、バッテリーを取り出してください。

(PD 電源は仕様上で充電できません)

USB ケーブルを挿入した後、画面に  が点滅アニメーション表示したら、充電中であることを意味します。バッテリーが完全に充電されると、 が表示され、点滅が停止します。充電時間は一般的に 4~5 時間です。


17.2 USB 外部オーディオ入力：ラジオが電源オンになっている場合、USB ケーブルでコンピュータに接続し、オーディオファイルを入力することができます。LCD に【PC】が表示されます。

18：外部入力音源(AUX)

ラジオの電源を入れたら、3.5mm のオーディオケーブルで本体右側の AUX  に 3.5mm ステレオプラグで音源機器（例:携帯電話、コンピュータなど）を接続します。軽く  を押して AUX 入力モードを選択すると、LCD に【LINE】と表示され、これで本製品が AUX 入力として使用されます。

（注:オーディオケーブルは付属していません。）

19：コンピューターのデータ転送

MicroSD カードを挿入し、標準的な USB ケーブルを使用してコンピュータにラジオを接続します。 を軽く押すと、コンピュータが自動的にドライバソフトウェアをインストールします。"PC"は、接続が成功したことを意味し、LCD に表示されます。

この状態で PC は、MicroSD カード(カードリーダーとして使用)上のファイルを読み取り、書き込み、削除することができます。

なお、MicroSD カードの記録仕様が Fat 形式と異なるパソコンでは、この操作はできませんのでご注意ください。

20：アンテナの使用

FM、VHF、SW、AIR、WB を聴く前に、アンテナを引き出して長さや方向を変え、受信のベストポジションを探します。

***注:強い干渉により受信音声が乱れる場合は、アンテナを短くしてください。**

MW を聴く：このラジオは、MW を受信するために、内蔵のバーアンテナを使用しています。バーアンテナは受信時に方向の影響を受けるので、MW を聴くときはラジオを回転させて受信のベストポジションを探してください。

注:バーアンテナはスピーカーの下側、水平方向に設置されています。

21：技術仕様

受信範囲	FM: 64-108MHZ VHF : 30.000-199.975MHZ MW: 520-1710KHZ SW:3.20-21.95MHZ AIR:118-138MHZ WB:162.400-162.550MHZ
受信感度	FM≤8dB VHF≤8dB MW:86dB SW:40dB AIR:≤8dB
静止電流	10uA
最大電流	720mA
スピーカー	Φ52mm 4Ω 5W
信号対雑音比(S/N 比)	FM/VHF: 48dB MW:30dB SW:40dB AIR:48dB
保存されるチャンネル数	995 個
Bluetooth バージョン	VER 5.0

Bluetooth 受信距離	≦20 メートル
最低使用電圧	3.4V
外部入力電圧	直流電 : DC.5v
充電電池	聚合物锂电池 1600mAh 3.7v
MicroSD 再生形式	支持 MP3、WMA、WAV、APE、FLAC
MicroSD 最大容量	256G
製品サイズ	101.7x52x118.5mm
重量	359g

22 : 注意事項

本製品をご使用いただくにあたり、以下の安全に関する注意事項をお守りいただき、製品を安全かつ確実にご使用くださいますようお願いいたします。

□記号が表示されたり、□記号の枠が点滅したりするときは、電池残量が少なくなっています。正常に使用するために、本製品を充電してください。

リチウム電池やラジオへのダメージを避けるため、DC5V/1~3A 充電器の使用をお勧めします。ラジオを長期間使用しない場合は、1 ヶ月ごとに充電するか、電池を取り出してください。

穂や湿気のあるところに置かないでください。

ラジオに液体を落としたり、かけたりすることはできません。

高温の熱源から遠ざけてください。

高温で加熱したり、乾燥させたりしないでください。

直射日光の当たる場所に放置しないでください。

落下させたり、激しくぶつかけたり、大きな荷重をかけたりしないでください。